

2018年1月9日

ニュースリリース

株式会社データドック

データドック、GPU サーバー・HPC インフラの設置に対応する
業界最高水準のデータセンターサービス提供を開始
提供電力最大 30kVA、床耐荷重 3.0t/m²の最新のファシリティ性能を提供

株式会社データドック（本社：新潟県長岡市、代表取締役社長：宇佐美浩一 以下データドック）は、1月2日（火）より、GPU サーバー、ハイパフォーマンスコンピューティング（以下 HPC）インフラに対応する業界最高水準のデータセンターサービスの提供を開始いたしました。今回提供するデータセンターサービスは、最新のファシリティと最新の空調技術を採用した新潟・長岡データセンターを基盤とする、柔軟性・拡張性・俊敏性に優れたサービスです。

総務省の情報通信白書によると、ビッグデータという言葉に代表されるように国内に流通するデータ量が飛躍的に増大しており^{※1}、また、これらのデータを活用するべくデータサイエンスや人工知能（AI）が近年注目されています。このような大規模なデータ処理を必要とするプラットフォームは、高速な演算処理が可能な GPU コンピューティングへと移りつつあり、その活用用途も深層学習（ディープラーニング）からマイニング、HPC 分野にまで活用の幅が広がっています。それに伴いデータセンターに対しても、電力供給量や冷却能力等、要求されるスペックが高まりつつある一方、老朽化した多くのデータセンターでは、このような高度化したコンピューティングニーズに対応しきれない問題があります。

当社が提供するデータセンターサービスは、1 ラックあたりの提供電力は最大 30kVA、床耐荷重は 3.0t/m²と高密度・高負荷対応で、新潟-東京間は 100Gbps、新潟-大阪間は 10Gbps を確保した安定・高速な IP バックボーンを基盤としています。また、雪氷と外気を活用したハイブリッド冷房システムを採用し、年間を通じ機械冷房をほぼ使用しない為、データセンターの電力利用効率を示す PUE は 1.19（設計値）と、業界最高水準の電力効率を誇り、次世代型のグリーンエナジーデータセンターとして、従来の都市型データセンターと比較し 38%の消費電力削減を実現しております^{※2}。

これらの業界最高水準のインフラ性能を基盤に、当社のデータセンターサービスは、IT 機器集積率・電源供給量・サービス提供価格において高い競争力を有しており、柔軟性・拡張性・俊敏性に優れたサービスを提供します。今回提供開始するサービスは別紙の通りです。

データドックは、今回のサービス提供を通じて 2018 年度末までに 20 億円の売上を目標といたします。

※1 平成 29 年の総務省の情報通信白書「第 2 章 ビッグデータ利活用元年の到来」

<http://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h29/pdf/n2100000.pdf>

※2 データドック調べ

■ 提供するサービス一覧（各サービス・プラン詳細はお問い合わせください。）

サービス名	サービス仕様	価格 ※税別
ハウジング（ロケーション）サービス	有効マウントU数（総U数）：43U（47U） 標準提供電力（最大）：6kVA/ラック（30kVA）	フルラック：165,000円/月～ 初期費用：100,000円
ホスティングサービス	Standardプラン CPU：Xeon 2.10GHz/8コア × 1CPU メモリ：16GB ストレージ：SAS 600GB（10krpm）x2	Standardプラン：36,000円/月 初期費用：85,000円 ※Professionalプラン、Enterpriseプランの上位プランもございます。
ストレージサービス	ボリューム提供：1TB	標準提供：35,000円/月 初期費用：50,000円
回線サービス	共用インターネット接続：10Mbps、100Mbps 専用インターネット接続： 10Mbps～100Mbps（10M単位） 100Mbps～1Gbps（100M単位） 1Gbps～10Gbps（1G単位）	共用：27,000円/月（10Mbps）～ 専用：68,000円/月（10Mbps）～ 初期費用： －シングル構成：60,000円 －冗長構成：120,000円
マネージドサービス	機器の監視、運用を行うリモートハンドサービスや モニタリングサービスなど	別途御見積

■ 新潟・長岡データセンターの概要

敷地・建物	
名称	新潟・長岡データセンター
所在地	新潟県長岡市
着工	2017年3月7日
竣工	2017年12月31日
所有区分	土地建物を所有（自社建設・自社運営）
敷地面積	9,185㎡（第1期棟）、21,063㎡（全体）
建築面積	2,780㎡（第1期棟）
延床面積	5,396㎡（第1期棟）
階数	地上2階
構造	鉄骨構造・新耐震設計基準/免震構造ビル
耐火仕様	耐火建造物
床耐荷重	3.0t/㎡
総ラック数	500ラック（第1期棟）/1,500ラック（第2期棟）
設備	
受電方式・電圧	本線予備線方式・66,000V
自家発電装置	ガスタービン式発電機 N+1 冗長構成
無給油運転時間	72時間
無停電電源（UPS）	N+2 冗長構成
提供ラック	フルラック、1/2ラック、1/4ラック、最大 30kVA/ラック
空調設備	間接外気空調方式＋雪水利用方式
セキュリティ	ICカード、生体認証、監視カメラ
回線	自社回線/マルチキャリア
各種基準	JDCCティア4適合、FISC準拠

■データセンターサービス開始にあたってパートナー各社様からのエンドースメント（順不同）

HPC システムズ株式会社

代表取締役 小野 鉄平様

「HPC ユーザーにとって、高いファシリティ性能を有するデータセンターはますます重要となっており、当社のお客様からのニーズも増えています。しかしながら、現在のデータセンターでは HPC ユーザーにとって必要な性能やコストなどの要件を満たすものではありませんでした。今回データドックが開始するサービスは、我々が必要とする要件を満たすものです。これから当社ではデータドックのサービスと組み合わせ、お客様に提案していきたいと思えます。」

APRESIA Systems 株式会社

代表取締役社長 笠井 克洋様

「この度は、株式会社データドック様 新潟・長岡データセンターのサービス開始を、心よりお祝い申し上げます。業界最高水準のファシリティと、地の利を生かした最先端の冷却設備、およびその優れた環境性能に裏打ちされたデータセンターサービスの実現により、ビッグデータ解析や深層学習など、多くのお客様の最先端の取り組みを支えるサービスとなりますことを確信しております。弊社もその一部を担う通信機器ベンダーとして、今後もデータドック様の一助となるべく取り組んでまいります。」

<企業情報>

デジタルマーケティングの総合コンサルティング事業を展開するメディックスの戦略的グループ会社として 2016 年 4 月に設立。自社で所有する業界最高水準のファシリティ性能を備えた寒冷地型グリーンエナジーデータセンターを基盤に、柔軟性・拡張性・俊敏性に優れたデータセンターサービスを提供します。

<https://www.datadock.co.jp/>

<サービスに関するお問合せ先>

株式会社データドック

営業本部 営業部

電話：03-5565-3201

mail：info@datadock.co.jp

<報道機関からのお問合せ先>

株式会社データドック

営業本部 マーケティング部 奥村

電話：03-5565-3201

mail：okumura@datadock.co.jp